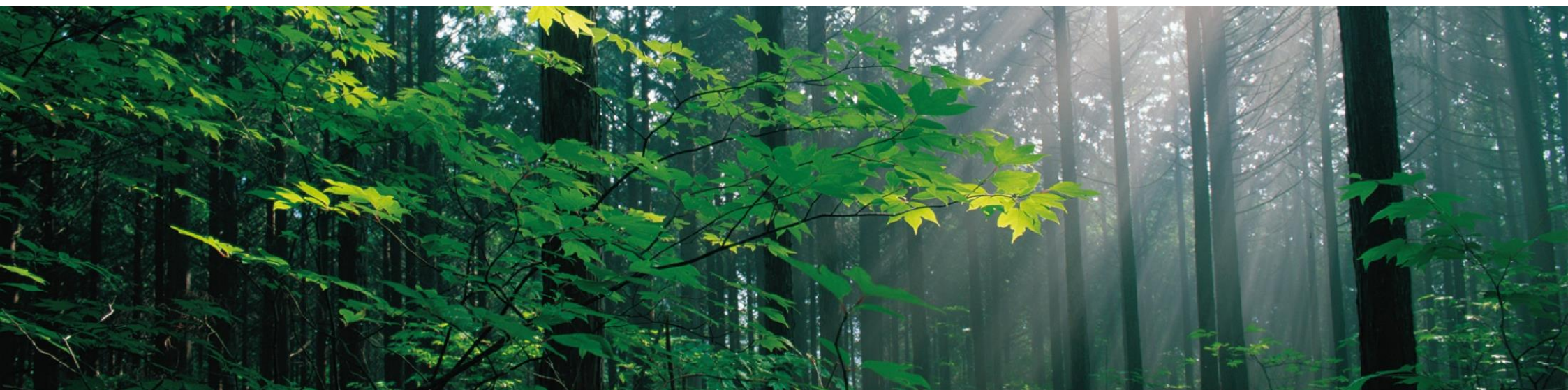


木と生きる幸福



2023年12月期 ～第3四半期実績及び通期予想～



2023年10月31日

注意事項

- 「親会社株主に帰属する当期純利益」は「当期純利益」と表示しております。
- 23/12期より、次のとおりセグメントの組替えおよび名称変更を行いました。
建築事業 → 住宅・建築セグメントから海外住宅・不動産セグメントに移管
住宅・建築セグメント → 住宅セグメントに変更
海外住宅・不動産セグメント → 海外住宅・建築・不動産セグメントに変更
- 組替えによる業績への影響は軽微となります。第3四半期実績は組替え後の前期実績と比較、今期の通期予想値は、旧セグメント区分の前期実績と比較しています。

米国住宅不動産事業

- 米国住宅市場は、ミレニアル、Z世代など住宅購買層の人口増加と不足する中古住宅流通量を背景に、タイトな需給関係が当面継続し、中長期的に成長していく市場と捉えている。
- 当社が目標に掲げている2030年の販売戸数23,000戸の実現に向けた戦略は、着実に進行している。
- 今期進出したフロリダ州では、Southern Impression Homes社およびBrightland社による事業拡大に加えて、DRB社も同州のOrlandoに支店を設置し新たに進出。グループ全体でフロリダでの販売を加速させていく。
- 工期短縮やコスト競争力向上、施工の安定を図るFITP事業※は、24年にノースカロライナ州でFITP事業として2番目となる工場が稼働予定。引き続きFITP事業の展開地域を拡大していく計画。
- 受注に関しては、第3四半期（7月-9月）の当社米国受注戸数は2,410戸。住宅ローン金利が3.0%前後で推移していた21年7月-9月の実績2,191戸を上回り、改めて米国住宅市場における底堅い住宅需要を認識。同四半期の米国住宅5社の経常利益率も15.2%と好調に推移した。
- 米国住宅5社の23/12期の経常利益予想1,010億円の達成を引き続き目指していく。
- 一方で、足元では、住宅ローン金利が7%後半まで上昇し、顧客の様子見姿勢が窺える。来期24/12期の米国戸建住宅事業の見通しに関しては、必要に応じて住宅ローン金利の一部負担や値引きなど顧客に対するインセンティブを提供しながら、今期23/12期を上回る受注および販売戸数を確保していく方針。

※Fully Integrated Turn key Provider：施工合理化等を目的にパネル設計、製造、配送、施工までを一貫して提供する事業

米国住宅不動産事業(続き)

- 米国不動産開発市場に関しては、資金調達環境は厳しいものの、住宅不足を背景に集合住宅におけるリーシングは概ね堅調に推移している。
- 当社は23年11月に主にテキサス州とカリフォルニア州で集合住宅の開発事業を行う JPI 社を連結子会社化する予定。米国における収益不動産事業の拡大と安定した収益ポートフォリオの構築を図っていく。また集合住宅に加えて、中大規模木造オフィスや物流施設、ライフサイエンス施設など、付加価値が高く将来の利益成長に資する物件の組成にも引き続き取り組む。
- 新築戸建住宅および集合住宅を中心とした底堅い住宅需要の下、確実に戦略を実行し、2030年の目標達成に向けてさらなる成長を図っていく。

国内住宅事業

- 注文住宅の販売は、金額、棟数ともに前年同期を上回る。価格の見直し効果もあり単体の売上総利益率も改善。受注面では、WEB戦略の強化、ZEHなど付加価値の高い住宅の訴求を継続していく。

通期予想

- 通期予想は、連結業績、セグメント業績、国内外の受注販売等を含めて、前回予想を据え置く。

2023年12月期 第3四半期決算概要



2023年12月期 第3四半期決算概要

1. 損益計算書

- 円安影響があった一方で、米国戸建住宅事業の販売戸数の減少や利益率の低下、米国不動産開発事業の売却物件の減少等により増収減益。

(単位:億円)

(連結)	22/12期 3Q	23/12期 3Q	前期差	前期比
売上高	12,063	12,329	+266	+2.2%
売上総利益	2,871	2,824	△48	△1.7%
販管費	1,760	1,847	+87	+5.0%
営業利益	1,111	976	△135	△12.1%
経常利益	1,419	996	△423	△29.8%
当期純利益	827	638	△189	△22.9%

●換算レート (期中平均)

	22/12期 3Q	23/12期 3Q
USD/JPY	128.16	138.12
AUD/JPY	90.55	92.30

※「親会社株主に帰属する純利益」は「当期純利益」と表現している。

2023年12月期 第3四半期決算概要

2. セグメント売上高及び経常利益

- 木材建材 : 国内の新設住宅着工戸数の減少を背景に、販売数量が伸び悩んだことに加え、販売価格の下落などにより減収減益。
- 住宅 : 販売単価が上昇、木材価格の下落によるコスト低減で、増収増益。
- 海外住宅・建築・不動産 : 豪州での戸建住宅の販売戸数の伸長及び円安進行等により増収となった一方、利益面では米国戸建住宅販売戸数及び米国不動産開発事業の売却物件の減少により減益。
- 資源環境 : 森林事業において、中国への輸出販売が増加したことにより増収となった一方、発電事業の燃料価格高騰による利益率が低下したことにより減益。

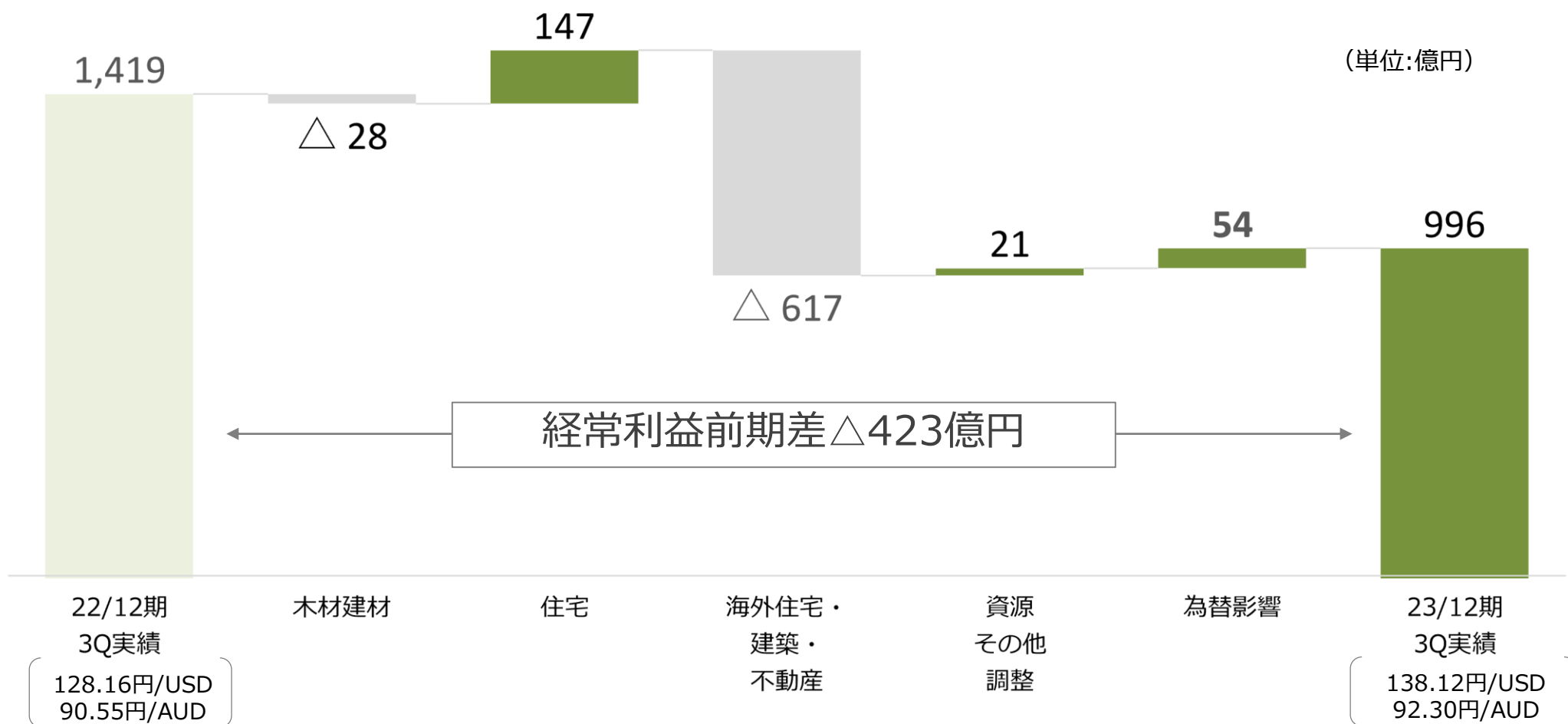
(単位:億円)

(連結)	売上高				経常利益			
	22/12期 3Q	23/12期 3Q	前期差	前期比	22/12期 3Q	23/12期 3Q	前期差	前期比
木材建材	2,059	1,757	△ 302	△14.7%	106	80	△ 27	△25.2%
住宅	3,641	3,867	+227	+6.2%	74	220	+147	+198.2%
海外住宅・建築・不動産	6,267	6,589	+322	+5.1%	1,266	702	△ 564	△44.5%
資源環境	161	180	+19	+11.8%	13	7	△ 5	△42.2%
その他	182	194	+12	+6.7%	20	15	△ 5	△25.6%
調整	△ 246	△ 259	△ 12	-	△ 60	△ 29	+32	-
合計	12,063	12,329	+266	+2.2%	1,419	996	△ 423	△29.8%

2023年12月期 第3四半期決算概要

3. 経常利益増減実績（前期差）

- 海外住宅・建築・不動産事業の減益を主因に、全体の経常利益は前期差△423億円。
- 為替の円安影響は+54億円。



※ 為替変動影響は主に海外住宅・建築・不動産事業に係る影響額。

2023年12月期 第3四半期決算概要

4. 国内住宅事業の受注・販売

- 注文住宅の受注は、単価は価格改定及びZEH住宅の拡販等により、前年同期比で上昇するも、棟数の減少が大きく、金額は前期比マイナス。
- 売上総利益率は、価格改定効果および資材コストの低下により大きく改善。

(単位:億円)

		受注金額				販売金額			
		22/12期 3Q	23/12期 3Q	前期差	前期比	22/12期 3Q	23/12期 3Q	前期差	前期比
請負事業	戸建注文住宅 ※1	2,725	2,628	△ 98	△3.6%	2,571	2,720	+ 148	+ 5.8%
	(棟数)	(6,279)	(5,630)	(△ 649)	(△10.3%)	(5,779)	(5,822)	(+ 43)	(+ 0.7%)
	(単価 (百万円)) ※2	(39.2)	(41.9)	(+ 2.6)	(+ 6.7%)	(40.6)	(43.3)	(+ 2.7)	(+ 6.6%)
	賃貸住宅	134	111	△ 24	△17.7%	105	120	+ 15	+ 14.5%
その他	戸建分譲住宅					141	145	+ 4	+ 3.0%
	その他 ※3					24	22	△ 2	△10.1%

売上高計	2,842	3,007	+ 165	+ 5.8%
利益率	18.8%	23.3%	+ 4.5pt	
売上総利益	535	701	+ 166	+ 31.0%

※1 戸建注文住宅の販売金額には、注文住宅用土地、インテリア商品等を含む。

※2 受注単価については、当期受注物件に係る請負契約締結時点の受注金額から算出。追加工事等の受注金額は除く。

※3 その他の販売金額は、リノベーション事業、保険代理店業に係る手数料収入など。

2023年12月期 第3四半期決算概要

5. 海外住宅・建築・不動産セグメントの売上高及び経常利益

- ・ 米国 : 戸建住宅事業は好調であった前期との比較では下回るも、高水準を維持。
- ・ 豪州 : 工期長期化が徐々に改善し、販売戸数の増加により増収増益。

(単位:億円)

		売上高				経常利益			
		22/12期 3Q	23/12期 3Q	前期差	前期比	22/12期 3Q	23/12期 3Q	前期差	前期比
米国	米国住宅会社	4,979	4,813	△ 166	△3.3%	1,033	715	△ 319	△30.8%
	米国不動産会社	318	350	+32	+10.2%	243	△ 43	△ 286	—
豪州	豪州住宅会社	661	1,003	+342	+51.7%	△ 1	28	+29	—
その他地域住宅不動産		6	7	+0	+2.0%	14	5	△ 9	△65.2%
その他及び連結調整等		303	416	+113	+37.4%	△ 23	△ 2	+21	—
合計		6,267	6,589	+322	+5.1%	1,266	702	△ 564	△44.5%

●換算レート (期中平均)

	22/12期 3Q	23/12期 3Q
USD/JPY	128.16	138.12
AUD/JPY	90.55	92.30

2023年12月期 第3四半期決算概要

6. 海外戸建住宅事業・建築事業の状況

- ・ 米国 : 受注は前年同期比で大きく増加。販売単価も高水準で推移。
- ・ 豪州 : 資材コスト上昇分の価格転嫁が進み、販売単価が大幅に上昇。

<米国>

	22/12期 3Q	23/12期 3Q	前期差	前期比
受注戸数	5,487	8,292	+2,805	+51.1%
販売戸数	7,726	7,104	△ 622	△8.1%
販売金額 (億円)	4,979	4,813	△ 166	△3.3%
(USD百万)	3,885	3,485	△ 400	△10.3%
販売単価 (百万円)	64.4	67.8	+3.3	+5.1%
(USD千)	503	491	△ 12	△2.4%

<豪州>

	22/12期 3Q	23/12期 3Q	前期差	前期比
受注戸数	2,331	2,179	△ 152	△6.5%
販売戸数	1,993	2,485	+492	+24.7%
販売金額 (億円)	661	1,003	+342	+51.7%
(AUD百万)	730	1,086	+357	+48.9%
販売単価 (百万円)	33.2	40.3	+7.2	+21.7%
(AUD千)	366	437	+71	+19.4%

受注残 (戸数)	4,838	4,340	△ 498	△10.3%
保有区画	42,432	47,078	+4,646	+10.9%
(内、完成在庫)	657	1,266	+609	+92.7%
オプション区画	31,706	24,903	△ 6,803	△21.5%

<建築事業>

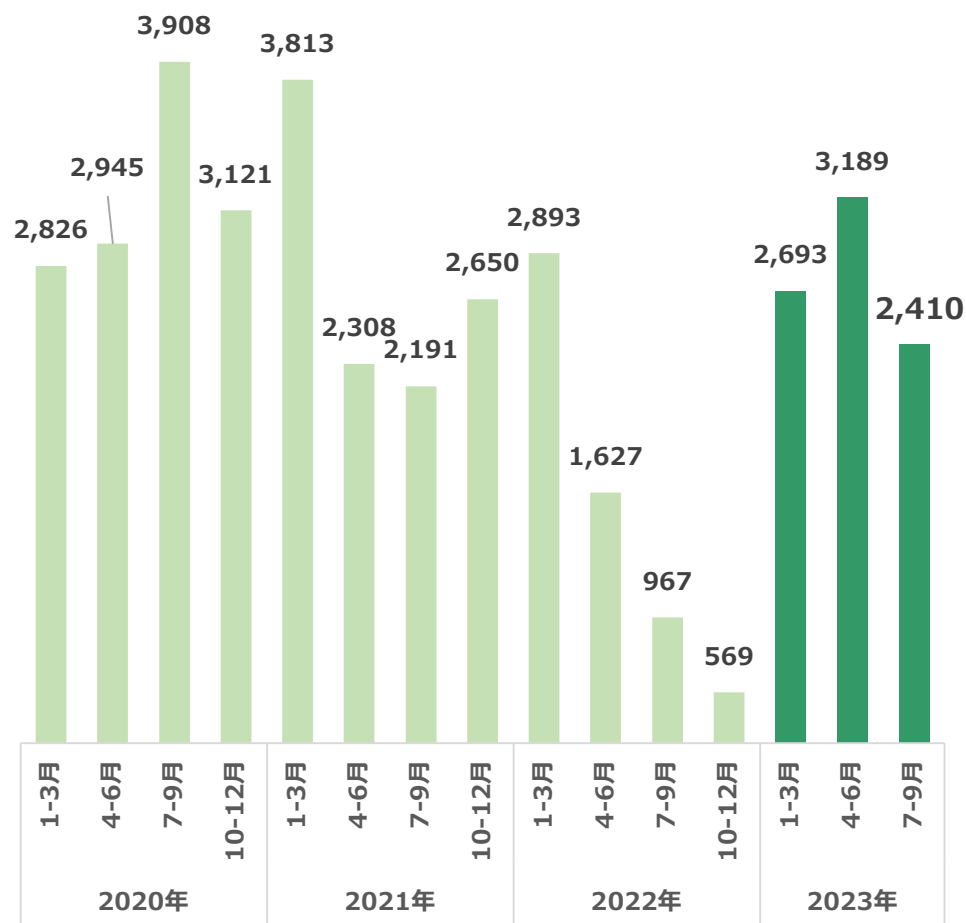
	22/12期 3Q	23/12期 3Q	前期差	前期比
受注金額 (億円)	33	35	+2	+4.9%
販売金額 (億円)	27	41	+14	+51.9%

2023年12月期 第3四半期決算概要

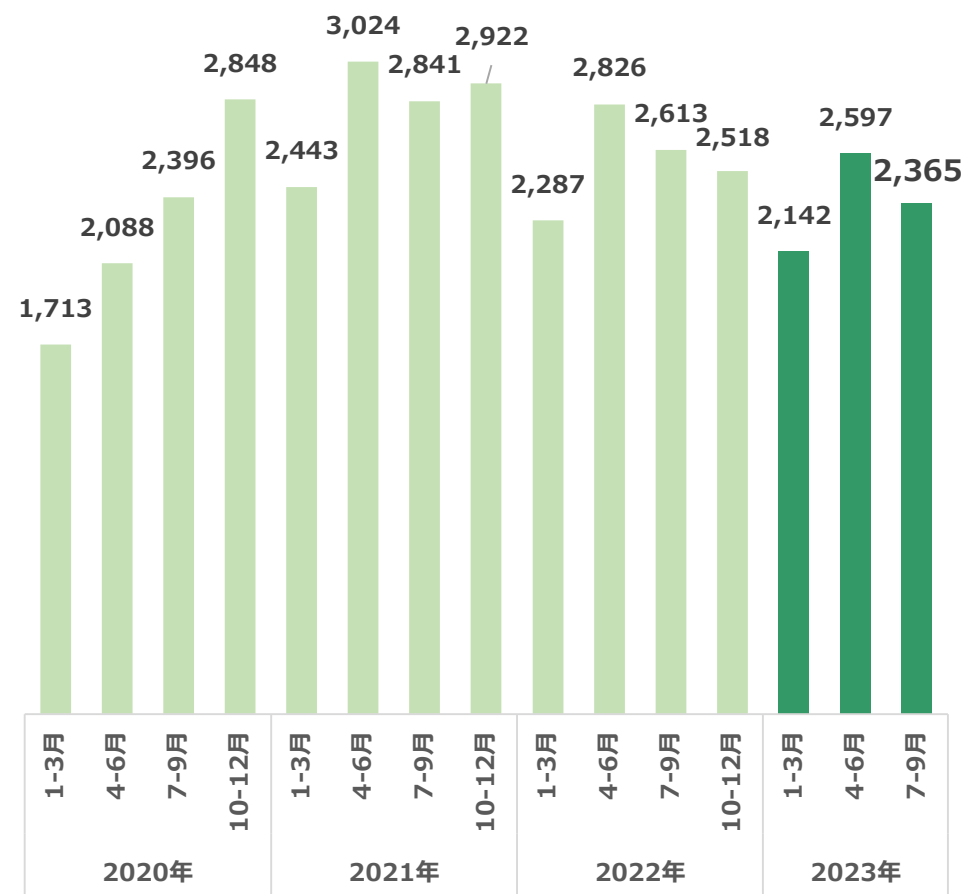
7. 米国戸建住宅事業の受注・販売戸数推移

- 2023年7月-9月の受注は、単月平均で800戸を超え、3ヶ月間で2,410戸。販売戸数も順調に積み上がる。

米国戸建住宅 受注戸数推移 (単位:戸)



米国戸建住宅 販売戸数推移 (単位:戸)

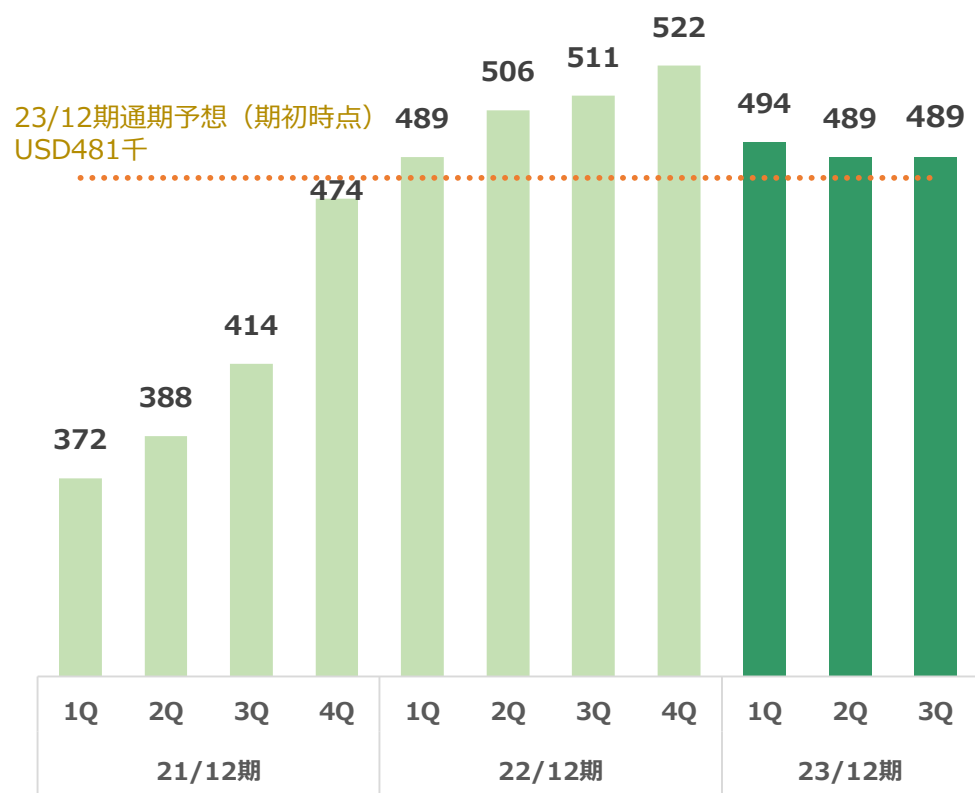


2023年12月期 第3四半期決算概要

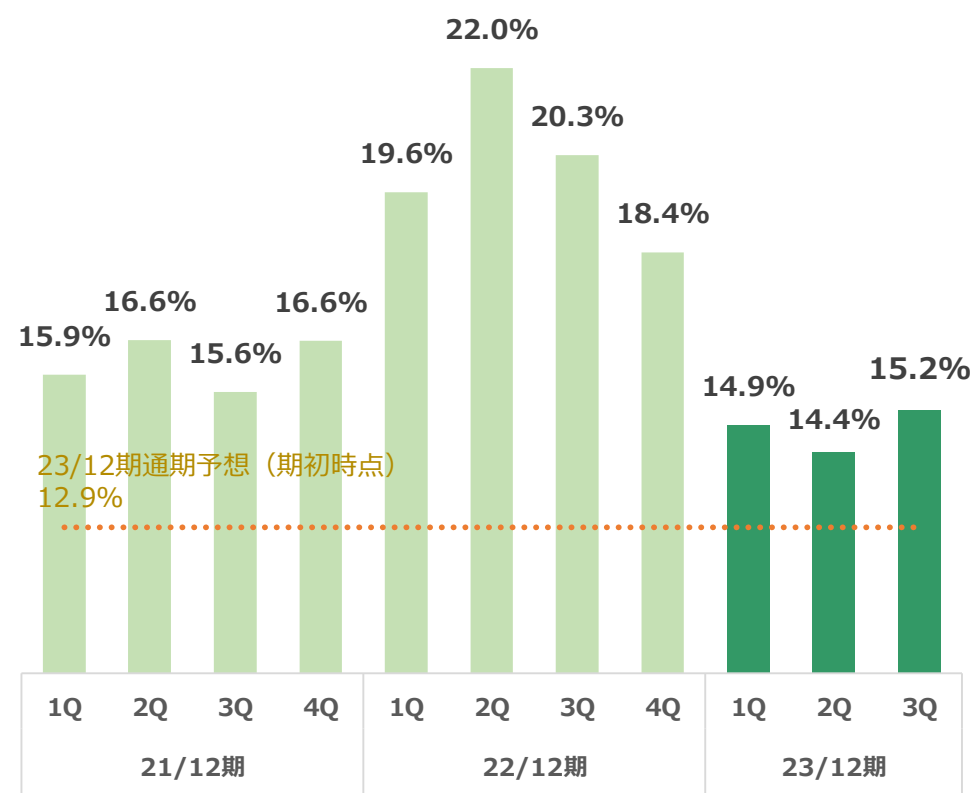
8. 米国戸建住宅事業の販売単価・経常利益率の推移

- 販売単価、経常利益率ともに期初想定を超える水準で推移。

米国戸建住宅 販売単価推移（単位：USD千）



米国戸建住宅 経常利益率推移



※四半期別の販売単価について算出方法を当第3四半期より過年度を含めて変更している。従前、円貨ベースの販売単価を元に算出していた方法から、USドルベースの売上高を元に算出する方法に変更している。

2023年12月期 第3四半期決算概要

9. 貸借対照表

- 円安進行に伴い、海外子会社B/Sの円換算金額やその他包括利益累計額（為替換算調整勘定）が増加。

(単位：億円)

	22/12期末	23/12期 3Q末	増減		22/12期末	23/12期 3Q末	増減
現預金・有価証券	1,319	1,292	△ 27	仕入債務	2,398	2,467	+70
売上債権	2,124	2,191	+67	短期借入金	460	618	+159
商品・製品等	380	340	△ 40	契約負債	801	940	+139
販売用不動産	1,064	1,173	+109	未成工事受入金	0	0	+0
仕掛販売用不動産	4,340	5,605	+1,265	その他流動負債	1,283	1,301	+18
未成工事支出金	161	223	+62	長期借入金・社債	2,779	3,222	+443
未収入金	569	630	+60	退職給付に係る負債	118	118	+0
その他流動資産	769	867	+98	その他固定負債	712	745	+33
流動資産計	10,728	12,322	+1,594	負債	8,550	9,412	+861
有形固定資産	1,988	2,153	+165	株主資本	5,263	5,747	+484
無形固定資産	229	293	+64	その他包括利益累計額	1,012	1,761	+749
投資その他	2,432	2,824	+392	非支配株主持分等	550	672	+121
固定資産計	4,648	5,269	+621	純資産	6,826	8,179	+1,354
資産計	15,376	17,591	+2,215	負債・純資産計	15,376	17,591	+2,215

2023年12月期 通期業績予想



2023年12月期 通期業績予想

1. 損益計算書

➤ 前回予想から変更なし。

(単位:億円)

(連結)	22/12期	23/12期	前期差	前期比	前回予想差
売上高	16,697	17,260	+ 563	+3.4%	—
売上総利益	3,930	3,945	+ 15	+0.4%	—
販管費	2,347	2,640	+ 293	+12.5%	—
営業利益	1,583	1,305	△ 278	△17.5%	—
経常利益	1,950	1,500	△ 450	△23.1%	—
当期純利益	1,087	920	△ 167	△15.3%	—

【数理差異を除くベース】

販管費	2,427	2,640	+ 213	+8.8%
経常利益	1,870	1,500	△ 370	△19.8%

●換算レート

	22/12期	23/12期	前回 予想差
USD/JPY	131.52	135.00	—
AUD/JPY	91.11	91.00	—

※前回の予想は、2Q決算発表時（8月8日）の予想数値。

2023年12月期 通期業績予想

2. セグメント売上高及び経常利益

➤ 前回予想から変更なし。

(単位:億円)

(連結)	売上高					経常利益				
	22/12期	23/12期	前期差	前期比	前回 予想差	22/12期	23/12期	前期差	前期比	前回 予想差
木材建材	2,737	2,540	△ 197	△7.2%	—	149	130	△ 19	△12.6%	—
住宅	5,335	5,310	△ 25	△0.5%	—	159	295	+136	+85.5%	—
海外住宅・建築・ 不動産	8,487	9,420	+933	+11.0%	—	1,613	1,100	△ 513	△31.8%	—
資源環境	219	260	+41	+18.9%	—	14	15	+1	+7.8%	—
その他	246	275	+29	+12.0%	—	19	25	+6	+29.0%	—
調整	△ 327	△ 545	△ 218	—	—	△ 4	△ 65	△ 61	—	—
合計	16,697	17,260	+563	+3.4%	—	1,950	1,500	△ 450	△23.1%	—

※前回の予想は、2Q決算発表時（8月8日）の予想数値。

2023年12月期 通期業績予想

3. 国内住宅事業の受注・販売

➤ 前回予想から変更なし。

(単位:億円)

		受注金額					販売金額				
		22/12期	23/12期	前期差	前期比	前回予想差	22/12期	23/12期	前期差	前期比	前回予想差
請負事業	戸建注文住宅 ※1	3,526	3,640	+114	+3.2%	—	3,579	3,670	+91	+2.6%	—
	(棟数)	(8,031)	(8,000)	(△31)	(△0.4%)	—	(8,300)	(8,200)	(△100)	(△1.2%)	—
	(単価 (百万円)) ※2	(39.5)	(41.3)	(+1.8)	(+4.7%)	—	(41.5)	(43.9)	(+2.4)	(+5.8%)	—
	賃貸住宅	163	160	△3	△2.0%	—	146	173	+27	+18.8%	—
	その他請負	45	—	—	—	—	42	—	—	—	—
その他	戸建分譲住宅						189	201	+12	+6.5%	—
	その他 ※3						34	26	△8	△24.0%	—

売上高計	3,989	4,070	+81	+2.0%	—
利益率	19.1%	22.6%	+3.5pt		—
売上総利益	762	920	+158	+20.8%	—

※1 戸建注文住宅の販売金額には、注文住宅用土地、インテリア商品等を含む。

※2 受注単価については、当期受注物件に係る請負契約締結時点の受注金額から算出。追加工事等の受注金額は除く。

※3 その他の販売金額は、リノベーション事業、保険代理店業に係る手数料収入など。

2023年12月期 通期業績予想

4. 海外住宅・建築・不動産セグメントの売上高及び経常利益

➤ 前回予想から変更なし。

(単位:億円)

		売上高					経常利益				
		22/12期	23/12期	前期差	前期比	前回予想差	22/12期	23/12期	前期差	前期比	前回予想差
米国	米国住宅会社	6,839	6,880	+41	+0.6%	—	1,375	1,010	△ 365	△26.6%	—
	米国不動産会社	485	488	+3	+0.7%	—	235	55	△ 180	△76.6%	—
豪州	豪州住宅会社	972	1,390	+418	+42.9%	—	12	40	+28	+247.7%	—
その他地域住宅不動産		9	9	+0	+3.6%	—	20	5	△ 15	△72.9%	—
その他及び連結調整等		182	653	+471	+257.9%	—	△ 29	△ 10	+18	-	—
合計		8,487	9,420	+933	+11.0%	—	1,613	1,100	△ 513	△31.8%	—

●換算レート

	22/12期	23/12期	前回 予想差
USD/JPY	131.52	135.00	—
AUD/JPY	91.11	91.00	—

2023年12月期 通期業績予想

5. 海外戸建住宅事業・建築事業の状況

▶ 前回予想から変更なし。

<米国>

	22/12期	23/12期	前期差	前期比	前回予想差
販売戸数	10,244	10,500	+256	+2.5%	—
販売金額（億円）	6,839	6,880	+41	+0.6%	—
（USD百万）	5,200	5,096	△104	△2.0%	—
販売単価（百万円）	66.8	65.5	△1.2	△1.9%	—
（USD千）	508	485	△22	△4.4%	—

<建築事業>

	22/12期	23/12期	前期差	前期比	前回予想差
受注金額（億円）	45	66	+21	+46.8%	—
販売金額（億円）	42	53	+11	+25.4%	—

<豪州>

	22/12期	23/12期	前期差	前期比	前回予想差
販売戸数	2,787	3,420	+633	+22.7%	—
販売金額（億円）	972	1,390	+418	+42.9%	—
（AUD百万）	1,067	1,527	+460	+43.1%	—
販売単価（百万円）	34.9	40.6	+5.8	+16.5%	—
（AUD千）	383	447	+64	+16.6%	—



ご清聴ありがとうございます。

- 本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。
- 本資料は、出資及びその他いかなる金融商品についての取得等を勧誘するものではありません。